# 29 農業知的財産保護·活用総合支援事業

# 【令和7年度予算概算要求額 126(107)百万円】

## <対策のポイント>

農業現場における戦略的な知財の保護・活用を進めるため、**農業知財専門人材とのマッチング、助言や伴走支援を行うための総合支援窓口の整備を推進**し ます。また、農業現場の知財意識の向上、農業知財専門人材の育成のほか、種苗業者の知財管理能力の向上に向けて支援します。

# く事業目標>

輸出事業計画の認定輸出事業者における知的財産の保護・活用の実施率80%、相談対応件数1,000件 [令和11年度まで]

# く事業の内容>

### 1. 農業知的財産保護·活用等支援事業 98(71)百万円

#### ① 農業知財総合支援窓口の整備

農業現場と農業知財専門人材とをマッチングし、農業知財保護・活用に向けた実 践的な相談対応を行うための窓口の整備を推進します。有望な案件については、専 門家による伴走支援を行います。

#### ② 知財人材の育成・確保

現場での農業知財の保護・活用が進むよう、

- ア 農業現場に適したアドバイスができる専門人材の育成・確保
- イ 農業・食品産業関係者全体の意識向上
- を目的とする、研修セミナーの実施を支援します。

あわせて、種苗業者向け種苗管理プログラムの作成とその展開を推進します。

#### ③ 品種流出等の情報収集、侵害対策・発信

品種流出等の知財侵害状況、他国の知財制度等、権利取得や侵害対応 に必要な調査を支援します。

# 2. 地理的表示模倣品等対策委託事業

28 (36) 百万円

国内外におけるGI名称等の不適正使用や模倣品の監視を行います。

# <事業の流れ>

玉 委託

植物品種等海外流出 防止対策コンソーシアム

(1.①~③の事業)

民間団体等 (2の事業)

# く事業イメージン

# 農業知財総合支援窓口「1.①]

# (登録) 農業知財専門相談員

(弁護士、弁理士等)

相談員とマッチング

相談者

## ·相談対応

介画、牛産、販売、輸出等各事 業のフェーズごとの知財に関する 個別の相談対応

·伴走支援

プロジェクト単位でコンサルティング

農業知財専門人材を 相談員として登録

農業知財専門人材の育成「1.2)

## 現場の知財意識・能力の向上 Γ **1**.②]

- ・種苗業者向け種苗管理プログラム
- ・農業・食品産業関係者全体の教育

#### 調查結果利用

品種流出等の情報収集 [1.3, 2]

- ·海外知財制度調查
- ·国内外品種等侵害状況把握
- ・国内外のGI名称等不適下使用、 模倣品の監視

[お問い合わせ先] 輸出・国際局知的財産課(03-6738-6442)